

浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和4年 9月号



2学期もよろしくお願いたします



新型コロナウイルス感染症の流行が拡大の一途をたどる夏となってしまいました。2学期も感染状況を注視しながらの始まりとなりましたが、子どもたちにとって実りのある、充実した学期となるよう、教職員一丸となって、教育活動の充実を図ってまいります。



「つながる〇〇〇」

9月1日（木）の始業式では、「つながる〇〇〇」と題して、子どもたちに大切にしてほしいことを話しました。

☆つながることば・・・人と心をつなげるように

困っているとき、悲しいとき、人からかけられた挨拶や温かい言葉は何よりうれしく、元気をもらえます。みなさんには、人と心をつなげる声かけをぜひ大切にしてほしいと思います。「なかよくしようね」「ありがとう」「だいじょうぶ?」「一緒にやろうね」「気をつけてね」「がんばったね」これらは、自分が言われて嬉しい・元気が出る言葉です。こうした言葉を生活の中で、多くの人に言えるように心がけ、やさしい言葉でたくさんつながってほしいと思います。

☆つながるなかま・・・ちがいを認め合い、良さを見つけ合えるように

浅井北小学校には、289人の仲間がいます。同じ人は一人としていません。みんなそれぞれ良さがあります。一人ではできないことも、たくさんの良さと力が集まれば解決できます。そのためには、ちがいを認め合い、良さを見つけ合うことを大切にしてほしいと思います。困っている人には手を差し伸べましょう。また、自分のできることを考え、お互いにやっていきましょう。そして、みんなのそれぞれの良さをつなげ、互いを思いやる仲間としてつながりましょう。

☆つながるいのち・・・自分も周りの人の命も大切に

私たちは今こうして同じ場所で、大切な命の時間を使って生きている仲間です。それはリレーのバトンをつなげるように、ずっと昔からつながり、そして今の私たちに与えられた命の時間です。私たちは今、ここに生きている大切な命をもつ仲間です。自分の命も、そして、周りの人の命も大切にするためには、何ができるのでしょうか。病気やケガから体を守るために、自分がやれることは何でしょうか。人の心や体を傷つけないようにするためには、どんなことに気をつけるとよいでしょうか。2学期も自分で考え、正しいと思うことをやっていきましょう。そして互いの命を大切に、つなげていきましょう。

2学期も、つながることばで、なかまと命を大切に、一丸となってつながりましょう。

～今後も地域やご家庭の皆様の協力をいただきながら、子どもを中心にすえた浅井北小学校の教育を推進していきます。2学期もよろしくお願いたします～